

平成22年度埼玉県小・中学校学習状況調査 調査結果の概要
羽生市教育委員会

1 公開のねらい

羽生市では、教育に関する情報を、教育委員会や学校が市民の皆様と共有し、「子どもたちの生きる力」を育てる当事者として参画していただくことが重要であると考え、教科に関する調査結果の概要について公表することとしました。

ただし、市民の皆様には、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面にすぎないことを御理解のうえ、御参照ください。

この調査は、小学校5年生の4教科、中学校2年生の5教科に対する「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」を測定したものであり、他の学年や他教科の学力は測定できません。また、各学校では、豊かな心をはぐむための道徳や体験活動、体力を高めるための活動にも取り組んでおります。

2 調査の概要

- (1)実施期日 平成22年4月26日(月)
- (2)対象学年 小学校第5学年・中学校第2学年
- (3)調査事項

ア ペーパー調査

小学校調査は「国語」「社会」「算数」「理科」の4教科

中学校調査は「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の5教科

イ 児童・生徒を対象とした質問紙調査

学習状況等に関する調査、21項目

3 調査結果の概要

小学校第5学年

は、県平均を上回る結果

国語

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | | 県 | 羽生市 | |
|------|-----------|------|------|------|
| A | 話すこと・聞くこと | 69.3 | 68.4 | |
| B | 書くこと | 64.5 | 57.9 | |
| C | 読むこと | 68.8 | 65.7 | 61.7 |
| | 文学的文章 | | 71.9 | 68.4 |
| 言語事項 | 漢字(読み) | 83.6 | 94.2 | 92.8 |
| | 漢字(書き) | | 94.8 | 93.9 |
| | 語句 | | 72.8 | 70.8 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|-----------------|------|------|
| 国語への関心・意欲・態度 | 79.7 | 77.7 |
| 話す・聞く能力 | 69.3 | 68.4 |
| 書く能力 | 64.5 | 57.9 |
| 読む能力 | 68.8 | 65.0 |
| 言語についての知識・理解・技能 | 80.1 | 78.5 |

社会

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|---------------------|------|------|
| 身近な地域や市町村 | 81.7 | 84.3 |
| 地域の人々の生産や販売 | 88.1 | 87.1 |
| 飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理 | 59.6 | 58.4 |
| 災害及び事故から人々の安全を守る工夫 | 92.2 | 91.2 |
| 地域の人々の生活 | 85.7 | 85.2 |
| 県の様子 | 55.3 | 56.8 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|-----------------|------|------|
| 社会的事象への関心・意欲・態度 | 68.7 | 69.2 |
| 社会的な思考・判断 | 76.6 | 75.6 |
| 観察・資料活用の技能・表現 | 85.7 | 84.9 |
| 社会的事象についての知識・理解 | 71.8 | 73.7 |

算数

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|--------|------|------|
| A 数と計算 | 72.1 | 72.6 |
| B 量と測定 | 70.4 | 68.1 |
| C 図形 | 74.8 | 75.4 |
| D 数量関係 | 71.5 | 70.1 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|-----------------|------|------|
| 算数への関心・意欲・態度 | 78.1 | 80.3 |
| 数学的な考え方 | 63.9 | 62.7 |
| 数量や図形についての表現・処理 | 71.4 | 70.9 |
| 数量や図形についての知識・理解 | 73.4 | 73.4 |

理科

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|------------|------|------|
| A 生物とその環境 | 85.2 | 86.9 |
| B 物質とエネルギー | 64.7 | 66.2 |
| C 地球と宇宙 | 76.0 | 77.2 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|--------------------|------|------|
| 自然事象への 関心・意欲・態度 | 80.4 | 81.9 |
| 科学的な考え方 | 46.6 | 49.8 |
| 観察・実験の 技能・表現 | 63.5 | 66.9 |
| 自然事象についての知識・ 理解 | 78.4 | 79.8 |

羽生市内各小学校の平均正答率分布状況

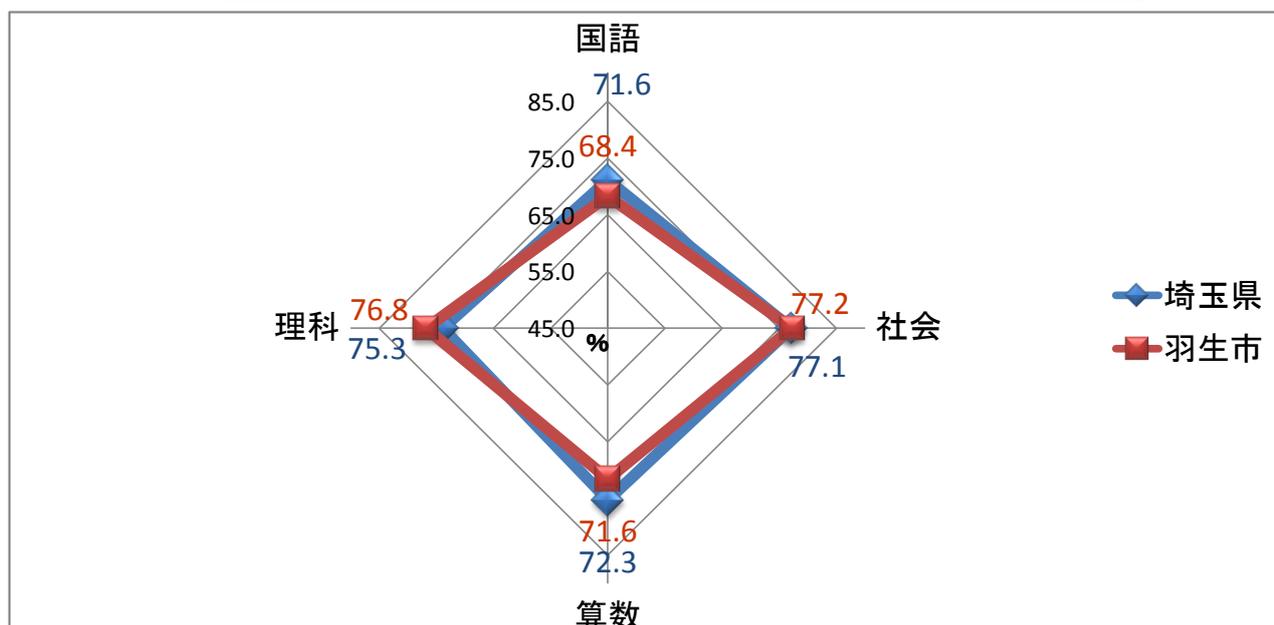
※ 下の表は、市内各小学校の平均正答率を高い順に並べたものです。表中の は、県の平均正答率を示します。（単位は、%）

は、県平均上回る結果

は、県平均を下回る結果を表します。

| 国語 | 社会 | 算数 | 理科 |
|------|------|------|------|
| 72.8 | 86.1 | 80.3 | 84.9 |
| 71.8 | 83.0 | 79.7 | 82.7 |
| 71.1 | 81.5 | 77.5 | 81.2 |
| 70.8 | 80.3 | 77.2 | 78.8 |
| 70.5 | 78.2 | 74.8 | 77.3 |
| 69.4 | 77.4 | 72.5 | 77.3 |
| 68.8 | 77.1 | 75.3 | 75.8 |
| 67.6 | 75.8 | 69.9 | 75.7 |
| 67.1 | 75.0 | 69.4 | 73.9 |
| 66.9 | 73.7 | 63.8 | 73.1 |
| 62.0 | 73.5 | 62.9 | 69.9 |
| 61.7 | 69.1 | 61.5 | 68.3 |

羽生市小学校教科別正答率と県平均正答率の比較



国語

全体として、県平均をやや下回っています。

「段落相互の関係を読み取り、適切な接続語を選ぶこと」「該当学年までに学習した漢字を読む」「文の構成(主語・述語の関係)について理解する」ことについては、おおむね良好です。

「場面の情景や登場人物の心情を、叙述をもとに読み取る」「内容を的確に読み取る」「文章全体を見通して、書く必要のある事柄を選ぶ」ことに課題があります。

社会

全体として、県平均をやや上回っています。

「地図の基礎的な要素の理解」「埼玉県の様子」についてはおおむね良好です。

「資料をもとに読み取ること」「地域の人々の生活」に関するものに課題があります。

算数

全体として、県平均をやや下回っています。

「小数の減法の計算」「分数の意味の理解」「平行四辺形の作図」「伴って変わる二つの数量の関係を調べ、一方の数量を求めること」についてはおおむね良好です。「除法の成り立つ性質の理解」「分度器を用いて各の大きさを図る」「グラフから様子を読み取る」「グラフから特徴を調べる」「四則混合(+, -, ×, ÷)の場面を公式に表す」ことに課題があります。

理科

全体として、県平均を上回っています。

「生物の成長と特徴」「生物の活動の時期」「光の反射」「磁石の性質」「火を使った実験」「地球と宇宙の関係」「天気」については良好です。

「人体の骨と筋肉及び関節の関係」「水の結露」「空気の圧縮」について、やや課題があります。

中学校第2学年

は、県平均を上回る結果

国語

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | | 県 | 羽生市 | | |
|------|-----------|------|------|------|------|
| A | 話すこと・聞くこと | 92.4 | 93.4 | | |
| B | 書くこと | 52.7 | 57.8 | | |
| C | 読むこと | 63.5 | 62.1 | | |
| | 文学的文章 | | | 63.9 | 64.1 |
| | 説明的文章 | | 62.9 | 59.1 | |
| 言語事項 | 漢字（読み） | 79.9 | 77.2 | 85.4 | 83.7 |
| | 漢字（書き） | | | 76.1 | 70.9 |
| | 語句 | | | 78.2 | 76.9 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|---------------------|------|------|
| 国語への 関心・意欲・態度 | 71.1 | 71.0 |
| 話す・聞く能力 | 92.4 | 93.4 |
| 書く能力 | 52.7 | 57.8 |
| 読む能力 | 63.5 | 62.1 |
| 言語についての 知識・理解・技能 | 80.5 | 77.4 |

社会

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|-------|------|------|
| 地理的分野 | 59.9 | 63.3 |
| 歴史的分野 | 56.8 | 58.8 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|---------------------|------|------|
| 社会的事象への 関心・意欲・態度 | 48.9 | 48.7 |
| 社会的な思考・判断 | 61.9 | 64.9 |
| 資料活用の技能 表現 | 57.3 | 60.4 |
| 社会的事象について の知識・理解 | 57.1 | 59.4 |

数学

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|---------|------|------|
| A 数 と 式 | 73.4 | 70.2 |
| B 図 形 | 59.4 | 56.0 |
| C 数量関係 | 70.1 | 65.2 |
| D 資料の活用 | 60.8 | 62.1 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|-----------------------|------|------|
| 数学への 関心・意欲・態度 | 53.8 | 50.5 |
| 数学的な見方や考え 方 | 52.8 | 47.4 |
| 数学的な表現・処理 | 69.4 | 66.2 |
| 数量や図形などに ついての知識・理解 | 65.7 | 64.1 |

理科

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|---------|------|------|
| 第 1 分 野 | 57.5 | 54.0 |
| 第 2 分 野 | 58.0 | 54.5 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|--------------------|------|------|
| 自然事象への 関心・意欲・態度 | 41.7 | 33.4 |
| 科学的な思考 | 57.6 | 56.7 |
| 観察・実験の技能・ 表現 | 63.0 | 61.3 |
| 自然事象についての 知識・理解 | 56.2 | 50.5 |

英語

1 内容別結果（正答率 %）

| 内 容 | 県 | 羽生市 |
|--------|------|------|
| ア 聞くこと | 70.5 | 68.6 |
| ウ 読むこと | 61.6 | 59.9 |
| エ 書くこと | 47.1 | 42.9 |

2 観点別結果（正答率 %）

| 評価の観点 | 県 | 羽生市 |
|-------------------------|------|------|
| コミュニケーション への関心・意欲・態度 | 69.6 | 66.3 |
| 表現の能力 | 43.4 | 39.0 |
| 理解の能力 | 66.1 | 64.3 |
| 言語や文化について の知識・理解 | 53.8 | 50.3 |

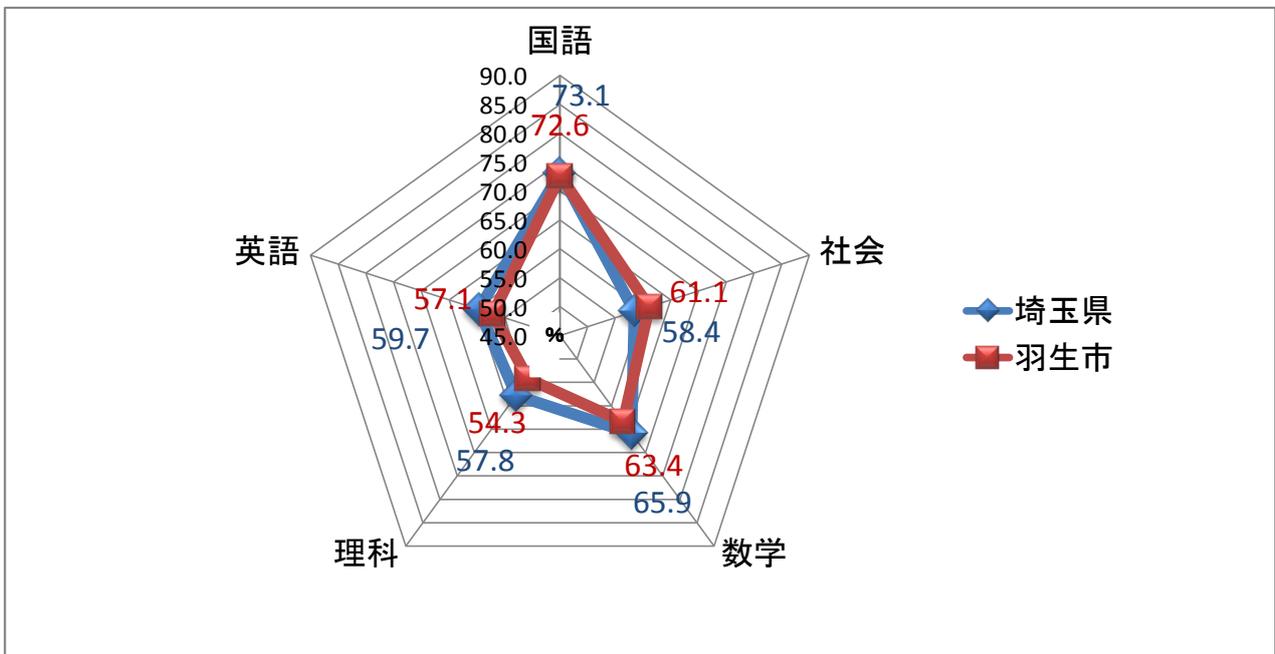
羽生市内各中学校の平均正答率分布状況

※ 下の表は、市内各中学校小学校の平均正答率を高い順に並べたものです。表中の は、県の平均正答率を示します。（単位は%）

は、県平均上回る結果 は、県平均を下回る結果を表します。

| 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 英語 |
|------|------|------|------|------|
| 74.1 | 62.0 | 65.9 | 57.8 | 60.5 |
| 73.1 | 61.3 | 65.9 | 55.6 | 59.7 |
| 72.6 | 60.0 | 65.4 | 53.7 | 55.3 |
| 71.3 | 58.4 | 59.1 | 53.7 | 55.3 |

羽生市中学校教科別正答率と県平均正答率の比較



国語

全体として、県平均をやや下回っています。

「話し手の意図を考えながら、話の内容を聞き取ること」「文章の展開に即して、内容を理解すること」「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに改めること」「古典の文章の展開に即して内容をとらえること」については、おおむね良好です。

「伝えたい事柄を明確にすること」「登場人物の描写に注意して読み、内容を理解すること」「文章の構成を正確にとらえ、適切な接続詞を選ぶこと」「文章の展開を確かめながら、要旨をとらえること」について課題があります。

社会

全体として、県平均をやや上回っています。

「世界地図の活用方法」「地図記号や方位、等高線の理解している」「都道府県の名称と都道府県庁所在地の都市名の理解」「縄文、弥生、古墳時代のそれぞれの特色を、資料と関連付けての理解」「奈良時代の文化の特色についての理解」については良好です。

「縮尺の意味を理解し、実際の長さを求めること」「都道府県規模の地域をとらえる資料を活用して、地域の特徴を読み取ること」「古代～中世の政治について、時代の移り変わりの理解」について、課題があります。

数学

全体として、県平均をやや下回っています。

「数の数直線上の位置の理解」「おうぎ形の面積を求める」「度数分布表とヒストグラムの意味とその関係の理解」については、おおむね良好です。

「文字式の計算」「一次方程式を解く」「表から式を求める」「文字式の意味を読み取ること」「垂直二等分線の意味を理解し、作図すること」に課題があります。

理科

全体として、県平均を下回っています。

「野外観察のデータをもとに地層の広がり方の類推」「水にとける物質の量は温度によって違いがあること」については、おおむね良好です。

「植物の分類」「胚珠が種子へと変化すること」「弦の長さを変えることで、音の高低が変化すること」

「全反射と自然事象とを関連付けること」「蒸留は物質の沸点の違いを利用していること」等の理解に課題があります。

英語

全体として、県平均を下回っています。

「英語での問いかけに応答すること」については、おおむね良好です。

「英語を聞いて詳細を理解する」「英語を聞いて概要・要点を理解する」「場面に応じた英語の使用法を理解している」「与えられた英語で語順正しく書く」「英語で自分の考えや気持ちなどが伝わるように書こうとする」ことについて課題があります。